

# 平成 25 年度 学校薬剤師研修会実施要領

テーマ「学校薬剤師業務の原点を考える」

—学校薬剤師と業務の標準化を目指して—

## 1. 目 的

### (1) 学校環境衛生基準の完全実施に向けた支援体制整備

- 1) 学校環境衛生基準に基づいた、学校における環境衛生検査並びに学校保健安全法第 6 条の趣旨を踏まえた適切な環境の維持に努めるとともに、学校薬剤師が行う定期検査は、必ずしも完全に実施されていない現状に対する支援を行う。
- 2) 学校薬剤師業務の基本となる学校環境衛生の維持・管理について、具体例と範囲を示し、学校薬剤師活動の支援を継続するため、専門家等から学び、環境衛生活動に寄与する。

### (2) 関係法規等の啓発および支援

現場で活動する学校薬剤師の対応や法解釈等への理解について支援を継続する。

### (3) 学校薬剤師を巡る最近の話題への対応等

違法ドラッグ（いわゆる脱法ハーブ、脱法ドラッグ 等）への対応について、専門家等から学び、学校保健活動に寄与する。

2. 開催主体 公益社団法人日本薬剤師会

3. 共催予定 公益社団法人日本薬剤師会研修センター

4. 対 象 主に学校薬剤師

5. 日 時 平成 25 年 10 月 6 日(日) 13:30~17:00 (予定)

受付: 13:00~

6. 会 場 ホテルスプリングス幕張 千葉市美浜区ひび野 1-11

TEL 043-296-3111 ※最後にマップ掲載

7. 研修日程（予定）

《基調講演》

13:35～14:35 「保健管理・保健教育における学校薬剤師の役割」（仮題）  
文部科学省スポーツ・青少年局学校健康教育課  
健康教育企画室学校健康教育調査官 北垣 邦彦 氏

・・・ 休 憩 ……

14:45～15:45 「学校薬剤師が行う学校環境衛生の実際について」（仮題）  
岐阜薬科大学衛生学教室教授 永瀬 久光 氏

・・・ 休 憩 ……

15:55～16:55 「学校薬剤師が知っておくべき薬物乱用の現在」（仮題）  
独立行政法人国立精神・神経医療研究センター薬物依存研究部部長  
和田 清 氏

8. 受講料：（テキスト代含む）

※研修会当日、会場受付にてお支払いください。

- ①日薬会員、研修センター賛助会員・・・・・・・・・・2,000円（消費税込）
- ②非会員・・・・・・・・・・3,000円（消費税込）
- ③学生・・・・・・・・・・無料

9. 参加申込：別紙参加申込書により9月6日（金）までに、FAX  
又はメールでお申込下さい。（電話でのお申込は受付できません）

※ただし、定員になり次第締め切りとさせていただきます。

FAX 番号：043-248-0646  
メールアドレス：chiba-gaku89@c-yaku.or.jp

※メールでのお申し込みの場合、別紙参加申込書を添付するか、  
メール本文に下記事項をご記入の上、件名を「学校薬剤師研修会 千葉」  
と表記して下さい。

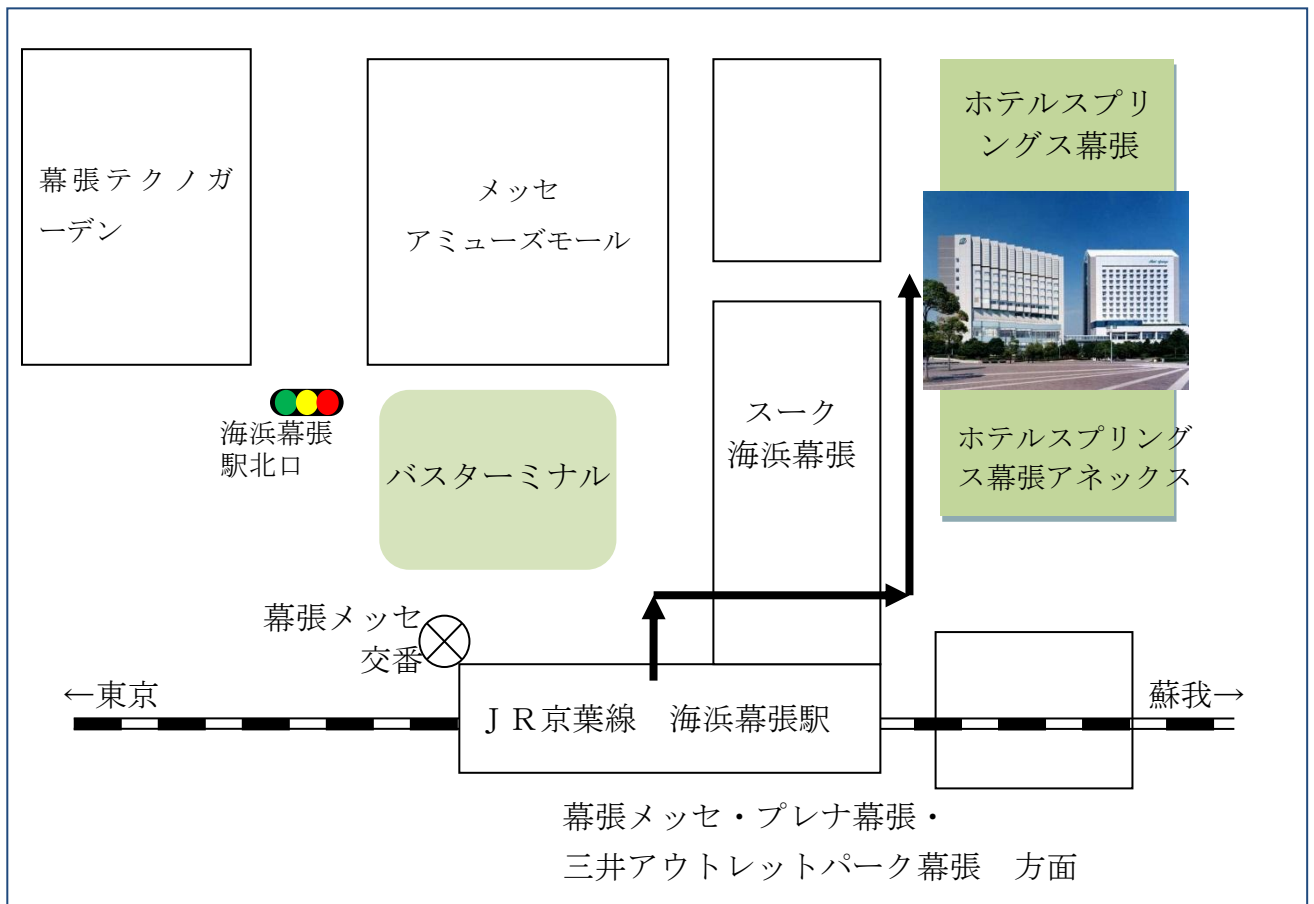
（メール本文への記載事項）

- ①氏名 ②所属県 ③担当校 ④ご住所 ⑤連絡先 TEL&FAX
- ⑥会員区分（日本薬剤師会会員・非会員）

10. 定員 先着 500名

11. 日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度対象研修会（2単位）  
申請予定。JPALS 研修コード申請予定。

★★★★★ 会場案内図 ★★★★★



- JR京葉線快速で、東京駅～海浜幕張駅 約30分
- 羽田空港からリムジンバスあり (約50分)
- JR京葉線 海浜幕張駅前、徒歩2分